

Domaine Coudoulet

ドメヌ・クードレ



1840年から代々家族から家族へ引き継がれてきた歴史のある蔵元で、現在は6代目のピエール・アンドレ・オルナック氏とその息子ギヨーム氏が経営にあたっています。そして、2017年には世界中のワイナリーで研鑽を積んだカミーユ・オルナック氏が参画しました。カミーユはイタリアではアヴィニョネージ、ボルドーではラグランジュといった偉大な生産者で研修しました。南アフリカ、ニュージーランド、アメリカでは小さな造り手やナチュラルな手法の造り手にも積極的に研修に出向きました。その実力は非常に高く、経験に裏打ちされた卓越したセンスを備えており今後の展開にも期待が高まります。

1900年代初めの所有者となったピエール・アンドレ氏の祖々父は、南西地区最大の都市トゥールーズの市長であり、同時に国会議員を勤めた名士でした。また祖父母はトゥールーズとナルボンヌでワイン商を営むなど、昔から名家としてワイン業に関わってきました。ピエール・アンドレ氏はモンペリエ大学で法律を専攻した後、公証人事務所で2年働く間に農業関係者以外の人たちに出会っていくうちに、現在普及している「近代農業」に対して距離を置くようになりました。兄のジャン・イヴは、既に1976年からドメヌで働いていましたし、今まで家族がずっと守ってきた「かけがえのない伝統」を絶やしたくない、そんな思いにかられて家業に戻る決心をしたのです。そして1985年、ドメヌに帰って兄弟のジャン・イヴと共同でワイナリーを引き継ぎました。こうして蔵に戻ってからは「品質アップ」を目指して果敢にアタックし始めたのです。

まず彼が実行したのは協同組合からの独立です。当時、他の生産者同様、地元の協同組合に加盟していましたが、せっかく立派に育てた葡萄を収穫しても、他の栽培者の葡萄と混ざってしまえば1年間の苦労が水の泡になってしまいます。自分たちの思い描く質の高いワインを造るにはこのままではいけない。こうなれば原点に帰るしかない。昔、この蔵がそうだったように、自社単独で醸造すべく2人は組合を出て独立したのです。ただし、はやる気持ちだけではいいワインは出来ません。技術的な裏づけがなくてはならないと、醸造コンサルティングを蔵に招いて現場に則した技術を会得していききました。

独立してから、品質向上に向けて生産量よりも品質を重んじた大々的な見直しを行いました。まず、葡萄畑の改良。赤ワイン用にはシラー、グルナシュ、メルロー、カベルネなどを、白ワイン用にはシャルドネ、ヴィオニエ、マルサンヌといった高貴種に植え替えました。その他、ここでは未熟果を残して完熟葡萄だけ振るい落せる細かな調整ができる最新の収穫用機械を導入しており、おかげで機械摘みによる青臭さが出なくなり葡萄の熟度が格段に上がりました。

美味しい葡萄を生かしたワイン造りをモットーに、醸造設備も大改良しました。醸造所全体は温度管理ができる上、発酵中を通して温度管理可能なステンレスタンクを導入し、醗酵をコントロール。葡萄本来のデリケートな香りを残すような発酵を行うようになりました。圧搾機は空気圧を使った「プヌマティック方式」を購入。丁寧な圧搾ができてコロイド状の澱がでにくいタイプで、白ワインの圧搾には最高といわれるものです。これらの設備を導入する目的は、技術に頼ったワインを造ることではなく、発酵温度の急上昇によって果実味を失わないよう、みずみずしい風味を最大限残すワイン造りをするためなのです。

南仏の有り余るほどの日差しに加え、周囲の山から吹きつける強い風「タラモンタン」が畑の湿気を吹き飛ばして、ミネルヴォア地区は、他より病気の少ない地域といわれます。またラングドック地方の中でも、内陸部に位置するため、朝夕が涼しくこれがワインのフレッシュさとなって表れます。豊かな自然と、特異な微気候のおかげで、豊かな果実とジューシーなアロマのワインとなるのです。

●Domaine Coudoulet Vin de Pays d'Oc (I.G.P Pays d'Oc)

栽培:すべてリュット・レゾネ(減農薬栽培) 土壌:砂利と砂が多く混ざる粘土質土壌。テラス状の段々畑で日差しが一段と強い区画。樹齢:約10~20年 収穫方法:熟度のバランスが最高の状態を見極めて機械摘み。
全て100%除梗し、亜硫酸の添加はごく少量に抑える。



2023 Viognier Pays d'Oc ヴィオニエ ペイドック

畑・土壌:粘土石灰質、南向き平地 醸造:すべて除梗。冷却して3時間低温で果皮浸漬。破碎せず、ファイバータンクとステンレスタンク、17~19℃に温度管理して18~24日間発酵。

熟成:コンクリートタンクで4~10か月シュール・リー熟成。

味わい:とてもアロマティック。新鮮な桃の典型的な香りがいっぱいです。フレッシュな酸味が果実味と調和します。

2023 Pinot Gris Pays d'Oc ピノ・グリ ペイドック

畑・土壌:小石混じりの泥灰土。 醸造:すべて除梗。空圧式プレスした後、48時間低温でデブルバージュ。

熟成:ステンレスタンクで3ヶ月熟成。最初の2ヶ月は、タンク内のワインをバトナージュ(澀を攪拌すること)して旨みを抽出する。ビン詰め前に澀下げ、軽くフィルターをかける。

味わい:ドライアプルコットと白い花の香りがあり、素敵な酸味に支えられています。塩気のあるフィニッシュが新鮮さを際立たせます。



2023 Cinsault La Charlotte Pays d'Oc サンソー ラ・シャルロット ペイドック

畑・土壌:小石混じりの泥灰土 醸造・熟成:すべて除梗、天然酵母、ステンレスタンク発酵。10日間のマセラシオン。

ステンレスタンクで6か月熟成。ごくわずかに濾過。瓶詰め前SO2を9mg/L添加

味わい:バラ色がかかった赤みがかかった輝きのある色合い。魅惑的な野イチゴの香りは白い花に囲まれ、口に含むと、小さな赤い果実と花の香りが広がる。フィニッシュは甘いスパイスのおかげで清涼感がある。爽やかで喉を潤すワイン。

12度に冷やして味わうのがおすすめです。

2023 Syrah d'Altitude Pays d'Oc

シラー ダルティチュード ペイドック

畑・土壌:標高350メートル ラ・リヴィニエールという区画。粘土石灰質、南向き斜面

醸造・熟成:すべて除梗しながら収穫。破碎せず。ステンレスタンクとコンクリートタンクで10~15日間のマセラシオン、発酵。ピジャージュせず。コンクリートタンクで8~10か月間熟成。

味わい:芳醇な味わい。凝縮感があり、とても柔らかいタンニン。長い余韻を持っています。

2022 Pinot Noir Pays d'Oc ピノ・ノワール ペイドック

畑・土壌:粘土石灰質、南向き、平地 醸造・熟成:すべて除梗しながら収穫。ステンレスタンクとコンクリートタンクで12日間のマセラシオン。発酵。ピジャージュせず。コンクリートタンクで7~12か月間熟成。
味わい:優しいスパイスにサクランボの香りが掛かり、とてもフレッシュで滑らかなピノです。

2022 Petit-Verdot Pays d'Oc プティ・ヴェルド ペイドック

畑・土壌:小石混じりの泥灰土 醸造・熟成:発酵始めはルモンタージュを実施。発酵の後半はデレスタージュと呼ばれる南仏特有の液循環(発酵槽で果帽が浮き上がった時、下部より液のみ抜き取り他の槽へ移し、果帽が底面に落ち込んだところで移した液を上部へ戻し入れる)を行っている。15~20日間のマセラシオン。
味わい:スパイスや黒スグリの香り、プティ・ヴェルド特有のミネラルを感じます。深みのあるタンニンがありバランスの良いワインです。



2019 Château Cesseras Minervois la Livinière

シャトー・セスラス ミネルヴォワ・ラ・リヴィニエール

葡萄:シラー70%、カリニャン10%、グルナツシュ・ノワール10%、ムールヴェードル10%
畑・土壌:ミネルヴォワ・ラ・リヴィニエールの斜面に位置。古第三紀・始新世時代の泥土、泥灰岩、砂岩
醸造:シラーは除梗した後品種ごとにタンクで20~25日間マセラシオン。発酵前に破碎せず。ピジャージュ。カリニャン、グルナツシュ、ムールヴェードルは混醸。12~13日間マセラシオン・カルボニック。圧搾し、アルコール発酵とマロラクティック発酵を終えた後アッサンブラージュ。65%は樽で12カ月(新樽から3年樽)、35%はタンクで厳しく温度管理しながら熟成後アッサンブラージュ。
味わい:黒オリーブ、ベリー、ラズベリーの赤系果実、スミレ、アーモンドにスパイスの香りが加わる濃厚で香り豊かなワイン。凝縮感がありますが丸みがあり、繊細です。食欲を刺激するワインです。

【Ournac Freres】

天然酵母を使い、可能な限り自然な方法で造るシリーズです。
オルナック・フレールのワインには、1900年の政治新聞の規約を反映したオリジナルのラベルが付いています。現当主たちの曾曾祖父とその兄弟はワイン事業「ウルナック・フレール」の傍ら風刺画家としての才能を発揮しました。
注) メラッス・ド・プルミエール・カリテのシリーズのワインは、同じワインでも複数の色のラベルがあります。



2021 Mélasses de 1ère Qualité Blanc Pays d'Oc / Ournac Frères

メラッス・ド・プルミエール・カリテ ブラン/オルナック・フレール

葡萄:ヴィオニエ80%、ピノ・グリ20% 樹齢:30年、15年 畑・土壌:石灰質粘土、南向き。
醸造・熟成:畑とドメーヌで二度の選別、すべて重力システム。品種ごとに醸造。軽く前清澄。天然酵母。

600L の大樽(ドゥミ・ミュイ)で発酵、11 か月間熟成。濾過・清澄はしない。ロウ封

2022 Mélasses de 1ère Qualité Carignan Blanc Pays d'Oc / Ournac Frères

メラッス・ド・プルミエール・カリテ カリニャン・ブラン／オルナック・フレール

葡萄:カリニャン・ブラン 100% 樹齢:60 年 畑・土壌:砂岩混じりの泥灰土、南向き。

元はカリニャン・ルージュの古木が植わった区画。足りない部分にカリニャン・ブランを植えていました。その区画の中のカリニャン・ブランだけのセレクションで造るワインです。

醸造・熟成:畑とドメヌで二度の選別、すべて重力システム。軽く前清澄。天然酵母。

600L の大樽(ドゥミ・ミュイ)で発酵、10 か月間熟成。濾過・清澄はしない。ロウ封

味わい:とても飲みやすい白ワイン、フローラル感とフルーツ感を感じることができる。良いフレッシュ感を持ち、フィニッシュには苦みがあり、ワインを引き締めている。



2021 Petite Syrah Le Braque Vin de France / Ournac Frères

プティット・シラー ル・ブランク／オルナック・フレール

葡萄:プティット・シラー100% 樹齢:12 年 畑・土壌:石灰質粘土、南向き。

醸造・熟成:手摘み収穫、畑とドメヌで二度の選別、すべて重力システム。すべて除梗。コンクリートタンクで

20 日間かけて発酵。古い压榨機で優しくプレス。コンクリートタンク 6 か月熟成。天然酵母。濾過・清澄はしない。



2023 Verdejo Les Poiscales Vin de France / Ournac Frères

ヴェルデホ レ・ポワスカイユ／オルナック・フレール

葡萄:ヴェルデホ 100% 樹齢:6 年 畑・土壌:石灰質粘土、南向き。

醸造・熟成:手摘み収穫、畑とドメヌで二度の選別、すべて重力システム。すべて除梗。

古い压榨機で優しくプレス。ステンレスタンク 6 か月熟成。天然酵母。濾過・清澄はしない。

ヴェルデホはスペインで知られているブドウ品種です。高温であっても酸が落ちずフレッシュさを維持出来るため導入しました。非常に香りの高いヴェルデホです。